

クラウド名刺管理の三三、代表の寺田親弘が 起業家表彰制度「EOY 2012 Japan」日本代表候補に選出

クラウド名刺管理『Link Knowledge(リンクナレッジ)』『Eight(エイト)』を提供する三三株式会社(本社:東京都千代田区、以下三三)代表取締役社長の寺田親弘は、新日本有限責任監査法人主催の起業家表彰制度「アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパン(Entrepreneur Of The Year Japan、以下 EOY Japan)」において、チャレンジング・スピリット部門のセミファイナリスト(日本代表候補)に選出されました。

■EOY Japan について

EOY Japan は、日本の起業家(アントレプレナー)を国際的なステージに輩出する唯一の起業家表彰制度で、今年で12年目を迎えます。①創造性・革新性、②優位性・成長性、③国際性などの審査基準に基づく書類選考の結果、27名の起業家が、日本代表候補として最終選考に臨みます。審査は3つの表彰カテゴリーに分かれ、この度三三代表の寺田が選出されたチャレンジング・スピリット部門は、創業から7年以内の起業家を対象にしています。

今後は11月に行われる最終選考を経て、各部門のファイナリスト及び大賞を決定するとともに、世界大会であるワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー(World Entrepreneur Of The Year)に臨む日本代表の起業家1名を決定します。

詳細については、下記の新日本有限責任監査法人のニュースリリースをご覧ください。

【起業家表彰制度“EOY 2012 Japan”日本代表候補の起業家を決定】

<http://www.shinnihon.or.jp/eoy/news/20121009.html>

■選出について

三三は、世界初の法人向けクラウド名刺管理サービスである『Link Knowledge(リンクナレッジ)』を開発、特許を取得しています。2007年からこれまでに700社以上の企業に導入され、2012年には国際版を発表、海外でも利用されています。名刺を入口に組織内の情報共有を促進し、営業強化・顧客管理・マーケティングに活用することで企業の収益最大化に貢献します。今後は日本で初めてのWindows8対応ビジネスアプリ「Link Knowledge for Windows8」の提供開始も予定しています。

また、本年は個人向けクラウド名刺管理『Eight(エイト)』のサービス提供を開始。クラウド名刺管理のパイオニアとしての評価と、世界でも類のない独創的なビジネスモデルのグローバル展開が期待され、日本代表候補として選出に至りました。

三三は今後も独創性と技術力を基にサービスの価値向上に努め、世界に通ずる新市場創出に挑戦してまいります。

■参考資料

* 三三株式会社について

所在地: 〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-15 JPR 市ヶ谷ビル 6F

設立: 2007 年 6 月

資本金等: 1 億 6,460 万円(内資本準備金 8,230 万円)

社員数: 60 名

事業内容: 名刺管理クラウドサービスの企画・開発・販売

・法人向け/名刺管理から働き方を変え、収益を最大化する Link Knowledge(リンクナレッジ)

・個人向け/名刺管理サービス Eight(エイト)

【Web サイト】 <http://www.33i.co.jp/>

■□■報道関係の方のお問合せ先■□■

三三株式会社 広報部(担当:磯山) 〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-15 JPR 市ヶ谷ビル 6F

TEL: 03-4500-9470 携帯: 050-3365-2112 FAX: 03-5211-4478 メール: pr-div@33i.co.jp